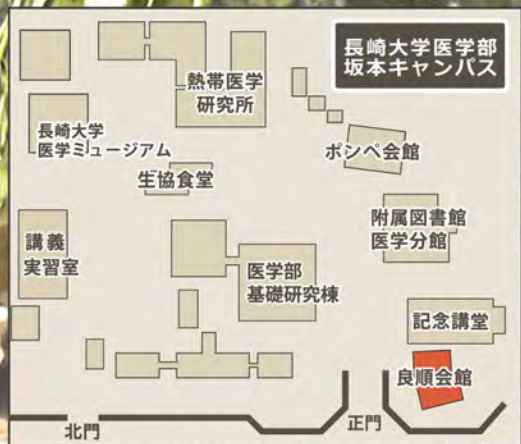


平成29年
8月5日(土)
13:30~16:30

長崎大学医学部
良順会館ボードインホール
(長崎市坂本1-12-4)



公開学術講演会

アフリカ研究50年

—日本の国際貢献—

プログラム

〔司会〕山下 俊一(日本学術会議第二部会員)
長崎大学理事・副学長

- 13:30 ● 開会挨拶 大西 隆 (日本学術会議会長・第三部会員
豊橋科学技術大学学長、東京大学名誉教授)
片峰 茂 (長崎大学学長)
- 13:40 ◆ 特別講演 「ゴリラと歩いたアフリカ」
山極 壽一 (日本学術会議第二部会員)
京都大学総長
- 14:20 ◆ 講演 「アフリカでの感染症研究：
長崎大学の50年と日本の方向性」
金子 聡 (長崎大学熱帯医学研究所教授)
- 14:50 ● 休憩 (10分)
- 15:00 ◆ 講演 「漢方を用いた熱帯病治療薬の開発研究」
平山 謙二 (長崎大学熱帯医学研究所長)
- 15:30 ◆ 講演 「ねむり病は眠らない」
北 潔 (長崎大学熱帯医学・グローバルヘルス研究科長)
- 16:00 ◆ 講演 「エボラ出血熱、ラッサ熱の流行発生地を経て
シュバイツアー博士ゆかりの地へ」
安田 二郎 (長崎大学熱帯医学研究所教授)
- 16:30 ● 閉会挨拶 長野 哲雄 (日本学術会議第二部部長
東京大学名誉教授・創薬機構客員教授)

入場無料

どなたでも
参加できます

日本の大学による最も特徴ある国際貢献として、京都大学の霊長類生態研究と長崎大学の熱帯病対策研究があげられます。長崎大学を中心としたアフリカにおける海外医療協力と学術共同研究を紹介するため、50年にわたり現地で研究活動を続けている京都大学の総長である山極壽一先生を筆頭に、長崎大学の得意分野を生かした感染症を専門とする熱帯医学研究所及び熱帯医学・グローバルヘルス研究科の第一線の研究者による公開学術講演会を開催いたします。

主催 日本学術会議第二部

共催 長崎大学

後援 日本生命科学アカデミー、
公益財団法人日本学術協力財団

連絡先

長崎大学国際連携研究戦略本部

☎ 095-819-7008

✉ cicojimu@ml.nagasaki-u.ac.jp